

## 施設分類別適正配置計画 新旧対照表の見方

表の右側【旧】は、現行の配置計画、表左側【新】が、見直し後の配置計画案となっています。

【新】の表、施設名の列に、ハッチ掛けされている施設と、そうでない施設があります。ハッチ掛けされている施設については、現行の配置計画に対し、その方向性、取組内容又は実施時期などにおいて、何らかの変更を行ったことを表しています。また、赤字部分については、現行の配置計画と比べ、その文言や時期が変わったことを表しています。

例えばナンバー1の中央幼稚園です。機能の方向性を「集約化」から「検討」へ、建物の方向性を「除却」から「検討」に変更しています。また、取組内容を「第1期中に栗橋幼稚園へ機能を集約する。集約後、建物は除却する。」から、「第1期中に認定こども園に移行したうえで、機能、建物ともに当面は維持する。建物の更新時期に利用状況を勘案し方向性を検討する。」へ、実施時期を第1期計画の後期から建物の更新時期である第2期計画に「方向性について検討」としています。